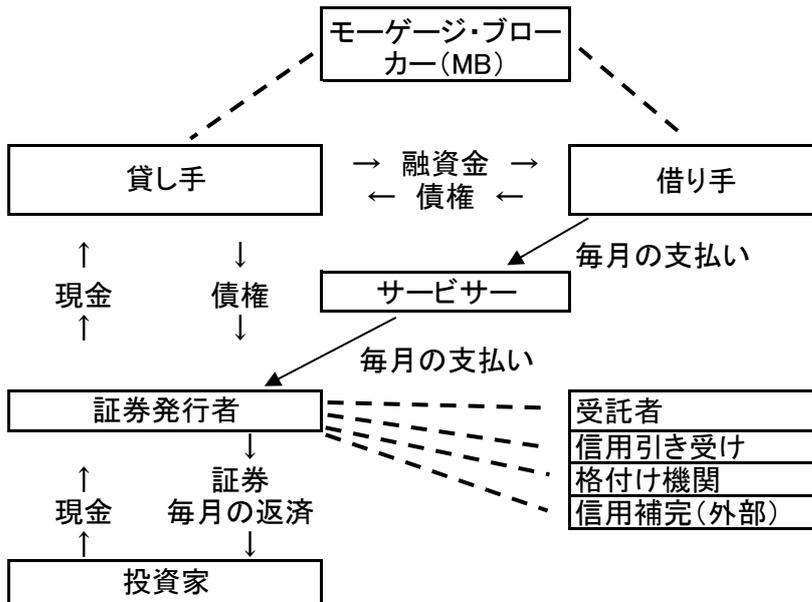


証券化構造の下での借り入れ



- ステップ1 借り手は貸し手から債権を取得。ここでMBの助けがあるかもしれない。多くの場合、融資がなされたあとに貸し手とMBが借り手と関係をもつことはない。
- ステップ2 貸し手が証券発行者issuer に債権を売り、借り手はサービサーservicerに毎月の返済を始める。
- ステップ3 証券発行者は投資家に証券を売る。この売却を信用引き受け機関が手助けし、格付け会社が証券を格付けする。信用補完が与えられることもある。
- ステップ4 サービサーが借り手から毎月の返済金を集め、証券発行者に支払う。サービサーと受託者trustee はPooling & Servicing契約に従って延滞債権を管理する。

出所: WikipediaのSubprime mortgage crisis の中の
Borrowing_Under_a_Securitization_Structure.gif。